

科目コード: 1100

科目名 幼保1年 専門科目

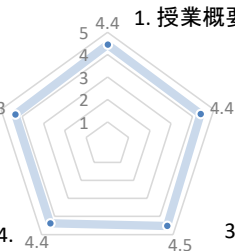
回答者数: 556 名

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	323	160	71	2	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	313	152	81	8	2	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	351	144	61	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	310	143	102	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	298	155	94	6	3	4.3
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

この授業を受講したことによって、5. 4.3
この分野の学びを深めたいと思った。

質疑や課題に対するフィードバックが 4. 4.4
あった。



1. 授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。

2. 授業の説明は判りやすかった。

3. 授業に対する教員の熱意を感じた。

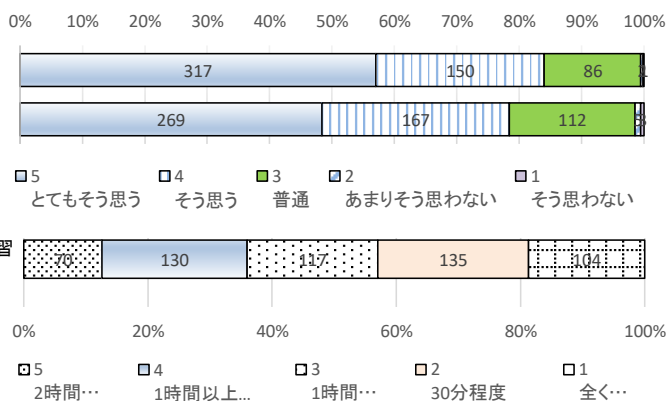
設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	317	150	86	2	1	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	269	167	112	5	3	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	70	130	117	135	104	2.9

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

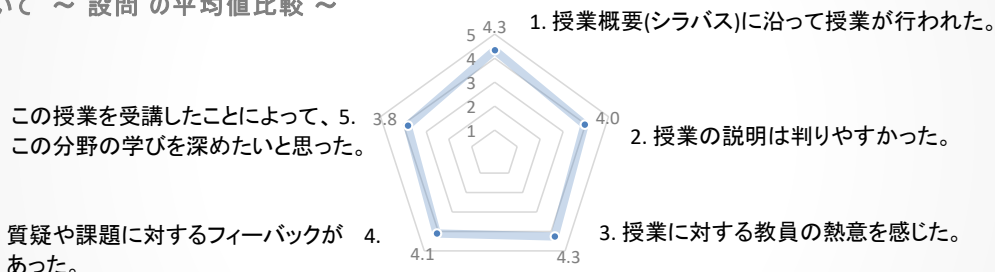
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習
(予習・復習)をしましたか。



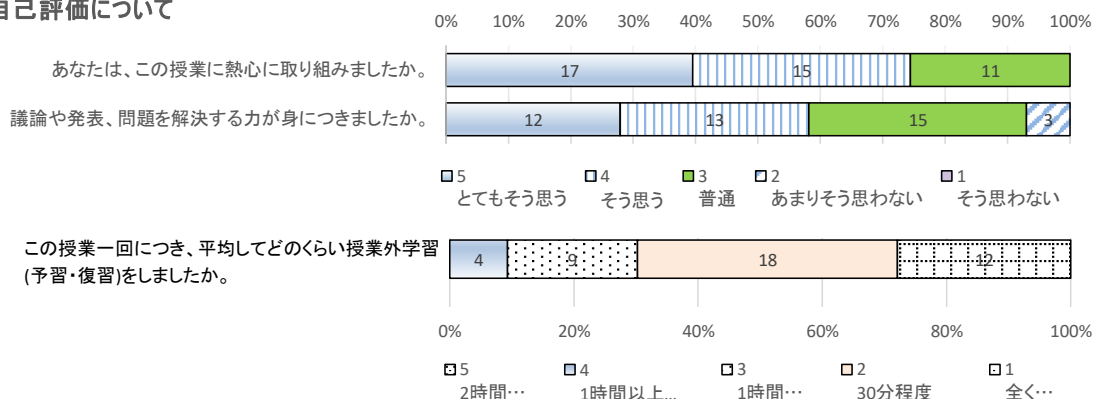
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	21	15	7	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	13	16	13	1	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	21	12	10	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	18	12	13	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	12	14	15	1	1	3.8
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	17	15	11	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	12	13	15	3	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	4	9	18	12	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

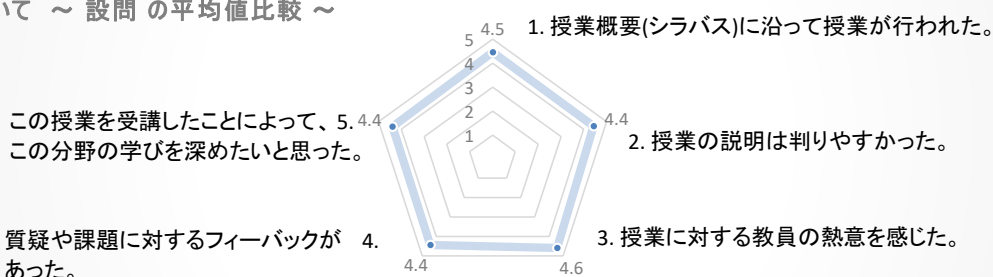
「とてもそう思う」「そう思う」という肯定的評価が多い。学生が意欲的に取り組んでいて良かったと思う。

②課題と展望(授業改善方策)

授業は、講義中心だった。グループワークや討議をこれまで以上に取り入れ、学生の理解力と表現力の向上に努めたい。また、教育法規や教育行政等、難しい分野があった。具体例や話題を提示し、実力向上に努めたい。なお、新聞記事等の資料を活用して関心を持たせる指導を継続したい。

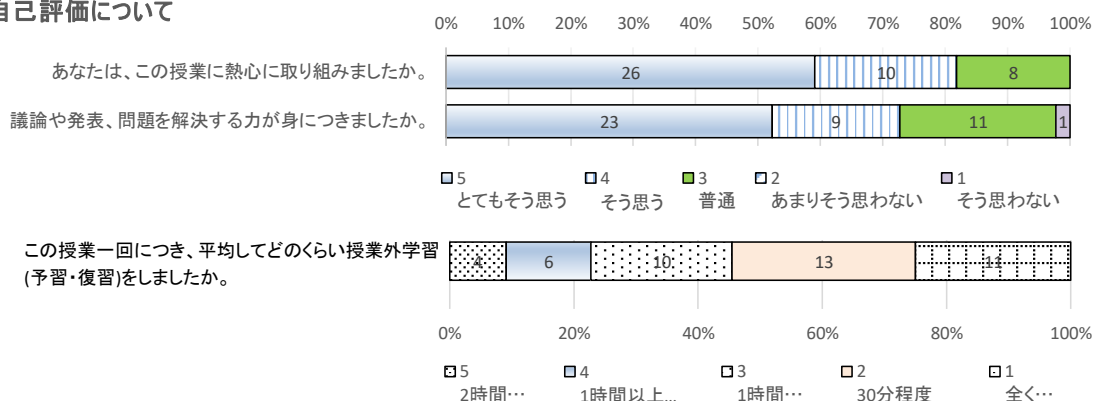
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	26	12	6	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	25	13	6	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	31	8	5	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	27	9	8	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	27	8	8	1	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	26	10	8	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	9	11	0	1	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	6	10	13	11	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

子どもを取り巻く環境を、多角的な視点で捉えるためには、幅広い知識が必要となります。また、環境は保育現場での重要な役割を果たします。子どもとの関りから、保護者対応、地域、同僚との関りにいたるまで、今後人的環境となる学生自身が興味を持って自主的に学びに向かうこと、さらに、コミュニケーションスキルが自然に高まるようにと授業内容を組み立てました。グループワークでは、意見が合わない場面などもありましたが、その状態の中にあっても、チームとして方向性を導き出していくことが少しずつ出来るようになりましたことは、大きな成果だと考えております。予習・復習時間は学生によって異なると感じておりましたが、毎回提出されるリアクションペーパーからも個々の気持ちを汲み取り、翌週に繋げるように心がけた結果がアンケート全般から読み取れました。

②課題と展望(授業改善方策)

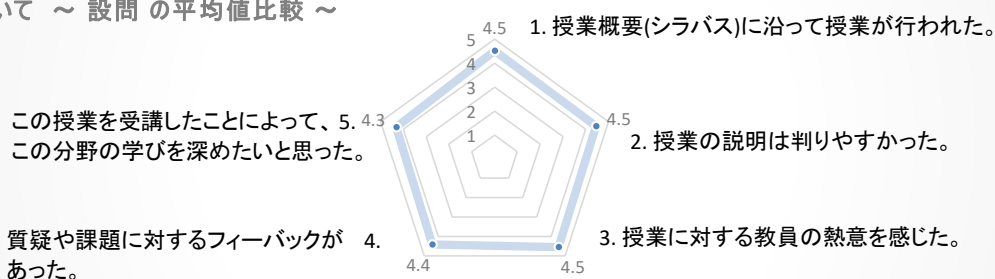
指導法という趣旨からも、体験的学習を通して学びを深め、現場での実践力に少なからず寄与できることを目指しています。保育施設は各施設独自の理念及び方針で運営されております。基本的理論の上に立ちつつ、これからの保育をも視野に入れて、授業での学びを自身の保育に柔軟に取り入れていけるような視点で今後も授業を展開できるように、内容を探求し続けていきたいと考えます。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	32	13	6	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	31	14	5	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	32	15	4	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	32	9	9	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	27	16	6	1	1	4.3

総平均

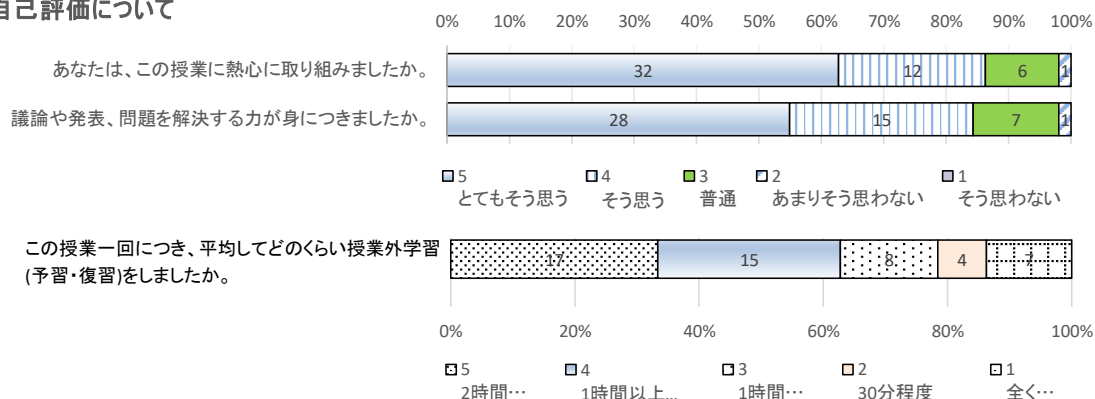
4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	32	12	6	1	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	28	15	7	1	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	17	15	8	4	7	3.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

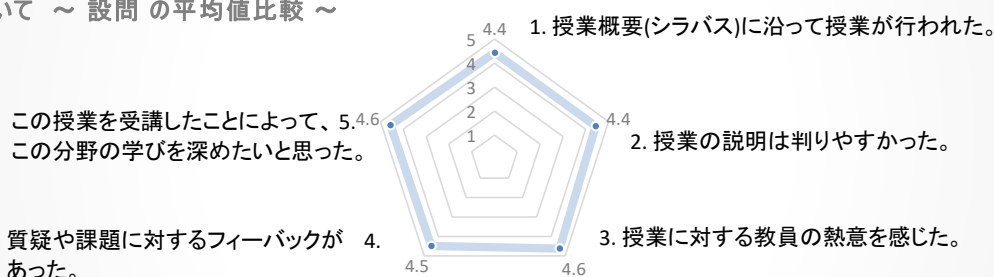
・少数ではあるが、「あまりそうは思わない」「そう思わない」という回答が見られる。すべての学生が十分満足するような授業展開というのは難しいことだが、逆に少数ではあっても「あまりそうは思わない」「そう思わない」という回答が見られるのは、気になるところではある。これは科目の特性によるものなのか、授業者とその学生との(個人的な)相性などによるものなのかは不明だが、無視することはできない。

②課題と展望(授業改善方策)

・製作や発表などを中心とした、かなりタイトスケジュールの授業展開となる。時間外学習によってそれを少しでも補えるような細かい言葉かけが必要であると考え。

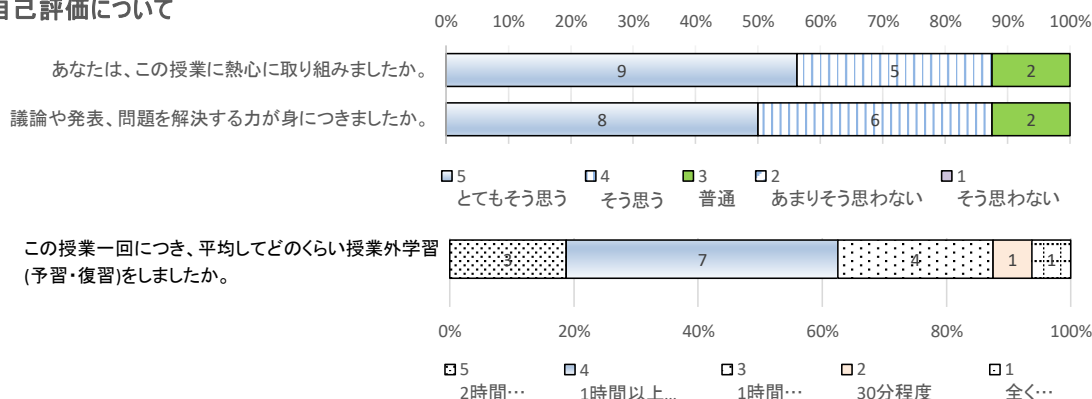
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	3	3	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	3	3	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	2	2	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	4	2	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	3	2	0	0	4.6
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	5	2	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	6	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	7	4	1	1	3.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

設問1の授業評価については、概ね好意的に受け止められており、一定の成果が得られたことに安堵している。本科目では、基本的な知識の習得後、個人で行う模擬保育に向けて教材研究と指導案の立案・実践を行った。自由記述には、「1つの模擬保育をここまで深掘りしたことで、色んなことを考え、試すことができた気がします。」という記述があり、思考することの重要性や教材研究の意義を伝えることができたと思われる。

また、子ども役の重要性を重視した結果、自由記述において、「自分で考えた指導案で模擬保育をしたことや他の人の模擬保育で子ども役になって遊んだことなど、保育者目線と子ども目線の両方を学ぶことが出来たので良かったです。」という回答も見られ、授業のねらいは概ね達成できたといえる。

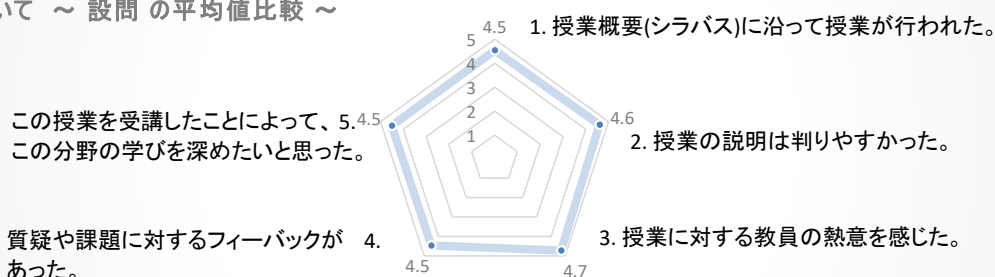
②課題と展望(授業改善方策)

課題は授業時間外の学習である。アンケートでは「全く行っていない」という回答もあったが、実際には単位取得のために一定の取り組みは行っていると考えられる。そのため、時間外学習としての認識を高める工夫が必要である。

また、自由記述には「手を動かすのは大人になっても楽しかったです。」という記述も見られた。こうした体験を大切にしつつ、楽しみながら思考し、指導法の習得につながる授業構成を引き続き工夫していきたい。

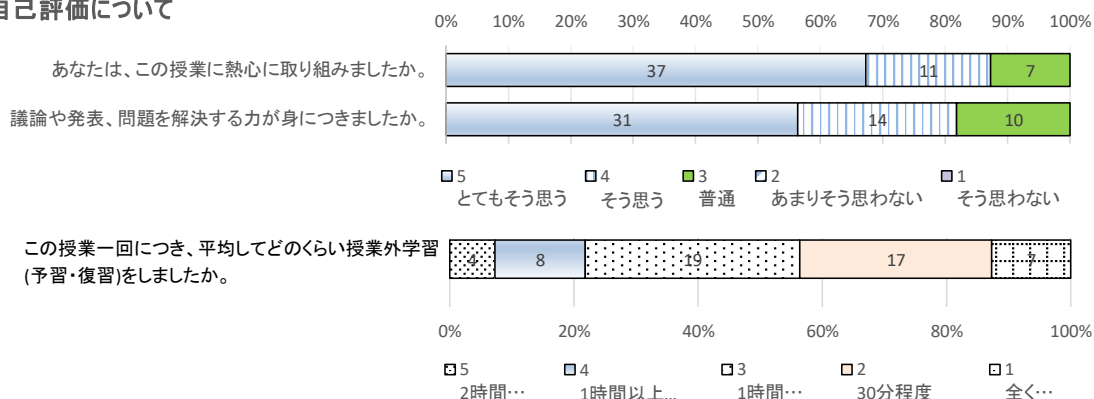
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	34	16	5	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	38	12	5	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	44	7	4	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	34	13	8	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	36	12	6	1	0	4.5
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	37	11	7	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	31	14	10	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	8	19	17	7	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本科目は、①「自らの体験を通して身体表現活動の楽しさを味わい、身体表現技能を修得できる。」、②「保育活動の視点から、身体表現活動への展開方法について学び、保育現場で実用できる。」、③「幼児の感性・創造性を尊重し、共感できる態度を身につけ、幼児の表現を評価できる。」ことを授業の到達目標とした。アンケートの結果をみると、「授業に対する教員の熱意を感じた」という項目が4.7と最も高い評価を得た。また、その他の項目でも4.5以上の評価であり、総平均は4.6を示したことから、全授業を通じて学生から概ね高い評価を得たと認識している。

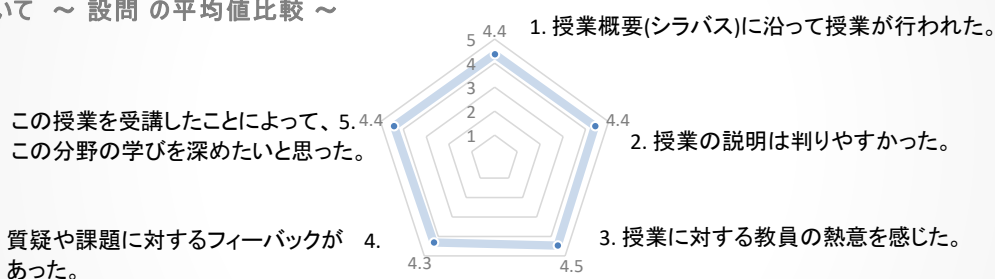
本授業では、身体表現に関する10種目の実技試験を実施し、その結果をすべて学生にフィードバックしている(実技記録カード)。学生は実技記録カードを通して自らのパフォーマンスを振り返り、次の実技試験に向けて課題を明確にし、練習に取り組むことができる。各授業への取り組みの積み重ねが、最終的な総合評価につながる仕組みである。この評価方法は、学生にとって分かりやすいものであると考えている。

②課題と展望(授業改善方針)

今年度はTEAMS、Youtubeを活用して課題動画を作成し、学生に対して提示した。授業後半に実施した、ダンスストレッチやリズムダンスの創作の実技テストにおいて、学生は繰り返し動画を見ながら練習していた。また、毎回の授業記録はポートフォリオを使用し、全員に対してコメントを付して返却した。このような取り組みから、ある程度の学習効果が得られたと判断し、今後も継続していきたい。

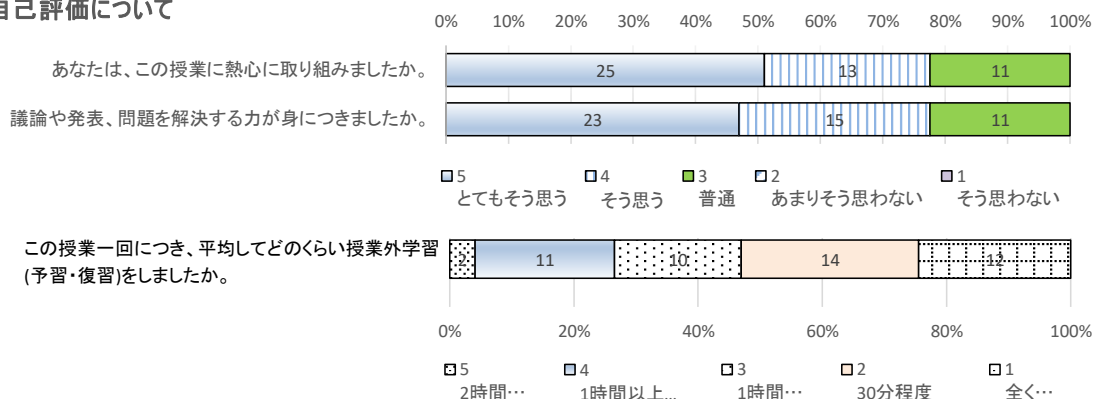
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	26	15	8	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	27	15	7	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	28	16	5	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	26	12	11	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	27	15	7	0	0	4.4
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	25	13	11	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	15	11	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	11	10	14	12	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

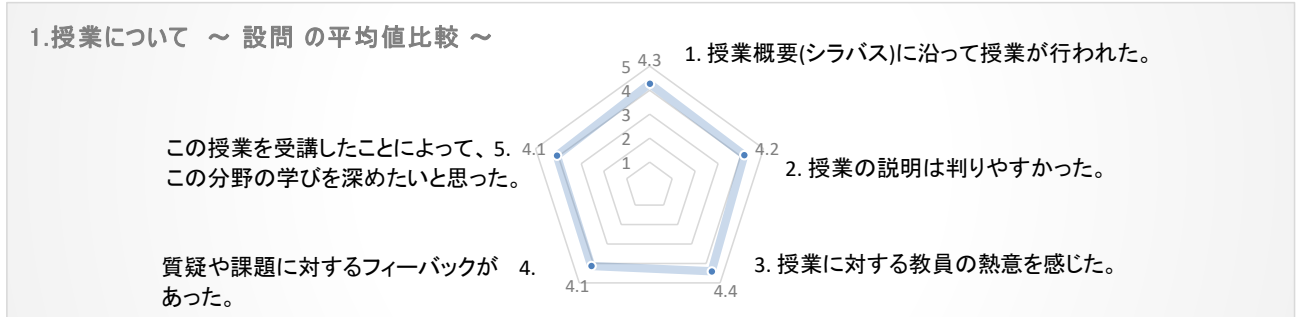
①現状(アンケート結果に対する考察)

今年度も、演習・グループワーク・考察・発表等を多く設定した。演習授業では、グループ毎に意見を出し合い、協力しながら取り組むことが出来、乳児人形を使用する場面では、子どもへの温かい接し方、声掛けの仕方を実践することも出来、一人が実践できる時間を十分に確保するよう努めた。また、グループワークでは、自分の考察を発言し、他者の考察を聞くことで学びの理解、広まりに繋がったと考える。手遊びの発表機会を設けることで、より実践に近い学びになるよう努めて行った。

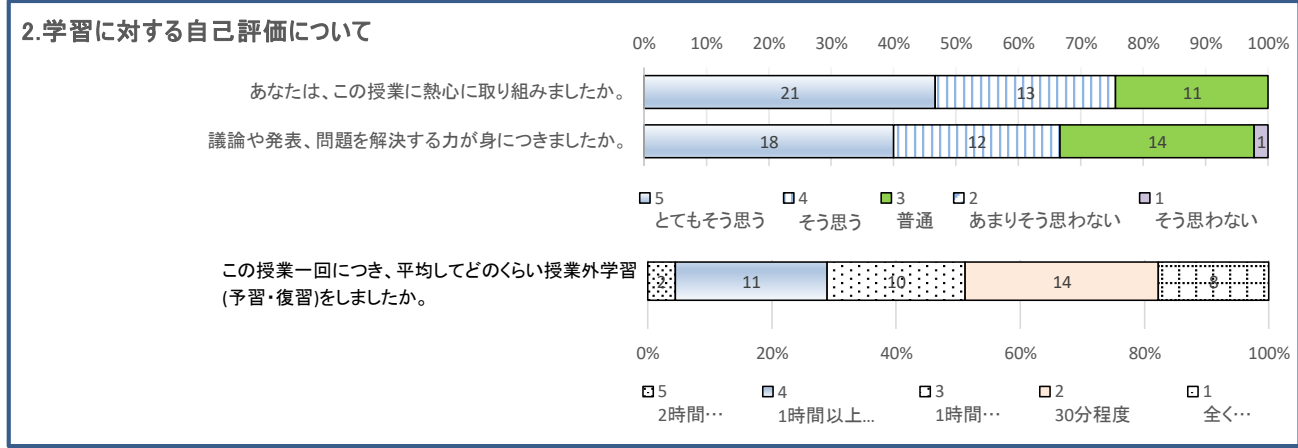
②課題と展望(授業改善方策)

演習時間には、少人数でのグループに設定することで、一人ひとりに十分な演習時間が確保できるよう努めたが、積極的な学生は意欲的に取り組む姿がみられるが、一方で消極的な学生もいるため、今後はより関心を抱けるような声掛けをしていく。授業時間外学習では、昨年度より上昇はみられたが、今後も授業の振り返りや自信の保育観を考察することにつながる課題を強化していく。今後は、授業課題の充実、絵本の読み聞かせ・手遊びの発表の継続、演習内容の更なる充実を計り、授業内容がより身に付き、学びの深まりにつながるよう、強化して参りたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	23	12	9	1	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	23	9	11	1	1	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	24	15	6	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	20	11	14	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	21	8	15	0	1	4.1
総平均							4.2



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	21	13	11	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	18	12	14	0	1	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	11	10	14	8	2.7

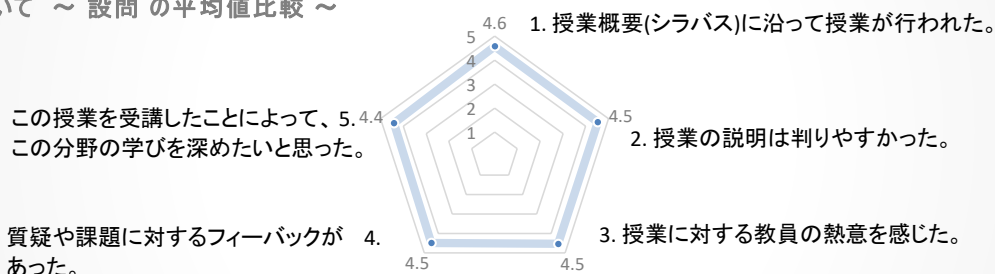


アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
授業内容については全般的に肯定的評価が多いが、授業外学習については全くしていないが8名と比較的多い。
- ②課題と展望(授業改善方策)
授業外課題として、これまでレポート作成を課していたが、チャットGPTなどの利用も増えているため、クリエイティブリサイクルセンターを活用した教材製作を検討している。

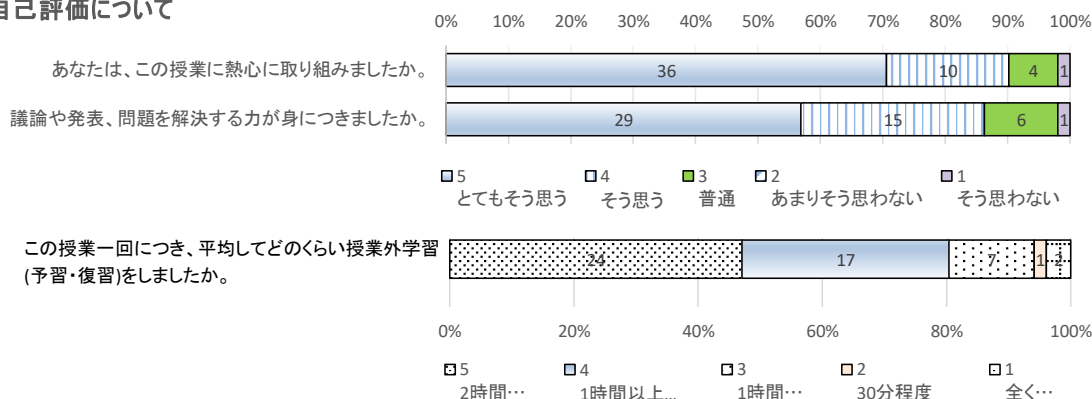
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	33	14	4	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	33	12	6	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	30	18	3	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	31	14	6	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	28	17	5	1	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	36	10	4	0	1	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	29	15	6	0	1	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	24	17	7	1	2	4.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

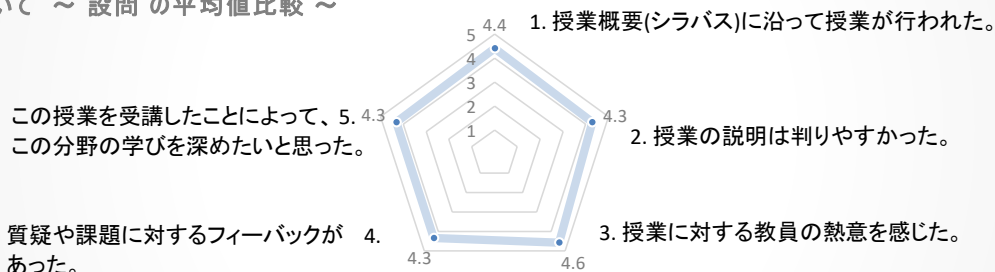
設問Ⅰの総平均は5.0ポイント中、4.5ポイントであった。また、自由記述も「前期よりもピアノが出来るようになりました。」「先生方の温かい言葉に感謝し、安心してピアノの練習に取り組みました。本当にありがとうございました。」「弾きたいと思った曲の苦手な4小節を、300回以上弾き続けたり、3時間ずっと1曲を繰り返して練習したり、没頭したことが印象に残っています。励まし続けて、助言をくださった先生方、1年間ありがとうございました。1人では決して出来なかったと思います。ピアノを両手で弾くという人生の夢も叶えることができました。本当にありがとうございました。」等、安心して学修に望める環境や、自らの成長について記述されており、早急に改善を要する内容は無かったことから、授業アンケートの結果は概ね良好であったと考えられる。一方、設問Ⅱの回答で「そう思わない」4つあった。これらの回答については、改善のための方策を検討する必要があると考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

設問Ⅱの(1)(2)で1を選択したのは同じ学生(以後、A学生)であったが、練習時間を2時間以上確保していた。しっかりと学びに向かう姿勢が見られるにもかかわらず、熱心に取り組んでいない、と回答していた。設問Ⅱの(3)で1を選択した学生は2名おり、1名(以後、B学生)は、他の項目は4が3つ3が2つであった。もう1名(以後C学生)は、他の項目はすべて5であった。これらの回答の理由として、練習時間は確保していたものの目標とする評価に到達できなかった、入学前にピアノのレッスンに通っていてその時の方が練習により長い時間をかけ熱心に取り組んでおり入学後は入学前と比べ練習時間は短くなっている、単位が修得できれば評価は気にしない、すでにピアノに関する十分なスキルを有しており特に練習の必要がない、等の様々な理由が推測される。回答の数値改善のために、回答者の抱えている課題をしっかりと把握し目標に到達するための具体的な練習方法の提示や、現状に満足せずさらに高い目標に向かって意欲的に学びに取り組めるようになるための言葉がけ、動機付けを行っていく。

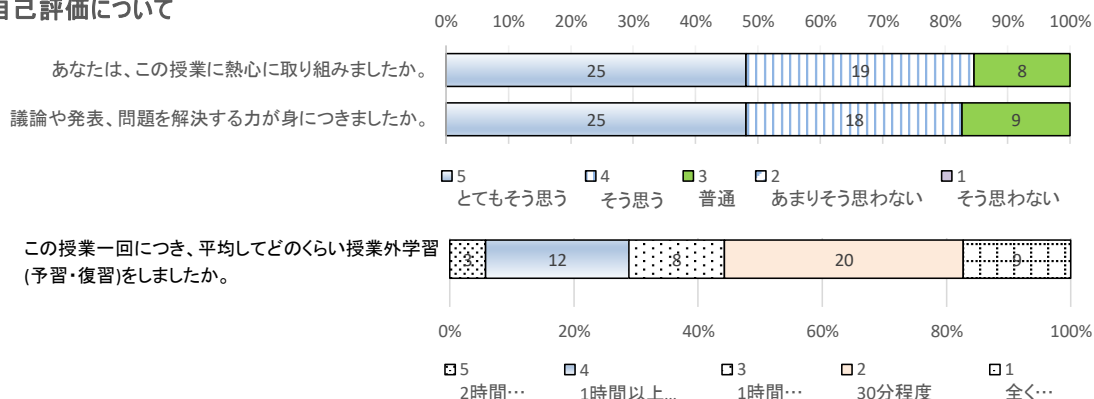
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	28	18	5	1	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	27	15	8	2	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	35	12	5	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	25	19	8	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	26	16	10	0	0	4.3
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	25	19	8	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	25	18	9	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	12	8	20	9	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

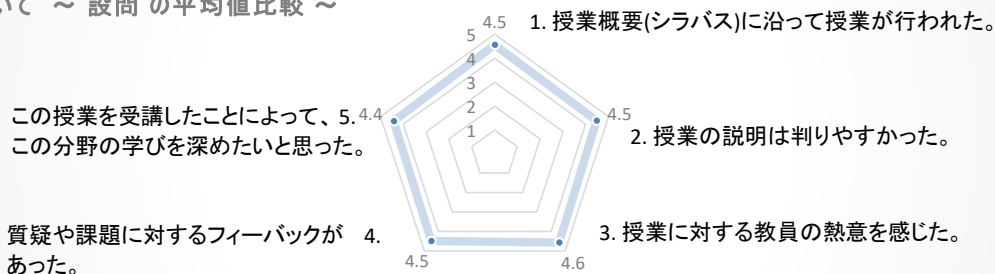
実習先に合わせたグループ編成としたため、学びの意欲が高かった。肯定的評価も多い。

②課題と展望(授業改善方策)

授業外学習の少ない学生への指導が課題である。指導案の作成だけでなく、教材作成なども含めて、学びの機会を増やしたい。

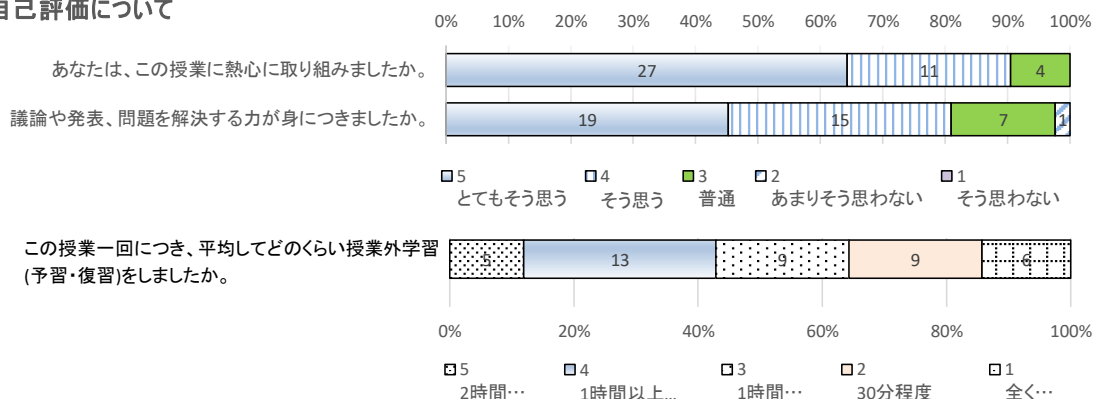
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	27	11	4	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	11	4	1	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	29	8	5	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	27	9	6	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	25	11	5	1	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	27	11	4	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	19	15	7	1	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	13	9	9	6	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

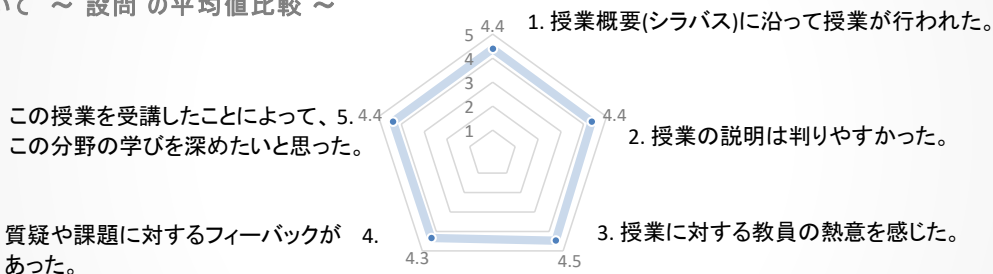
当該科目は教育実習Ⅰ(1年次11月に5日間:観察・参加実習)事前・事後指導として開講されており、事前指導7回、事後指導1回の計8回の授業となっている。教育実習Ⅰは、学生にとって他の実習も含めて初めての实習となることから、社会人としてのマナーや実習に必要な手続き、心構えなど基本的な事柄が中心となる。アンケートの結果をみると、設問Ⅰ「授業について」においては、すべての項目において85%以上がそう思うとしていた。設問Ⅱ「学習に対する自己評価」においては、授業外学習時間以外の平均値は昨年度より下がり、中でも「(2)議論や発表、問題を解決する力が身についたか」では0.2ポイント低くなっていた。これは、事前指導において基本的事項を一方的に伝えるだけの授業になっていたことが原因と考える。学生はマナーや実習の心構えなど、様々なところで学んでいるものと思われる。学生自身で考えられるようにしていきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

本授業におけるグループワークの実践は、担当してから変わらない課題である。時間的な制限がある中ではあるが、個人活動やグループ活動を取り入れられるよう授業を組み立てていきたい。

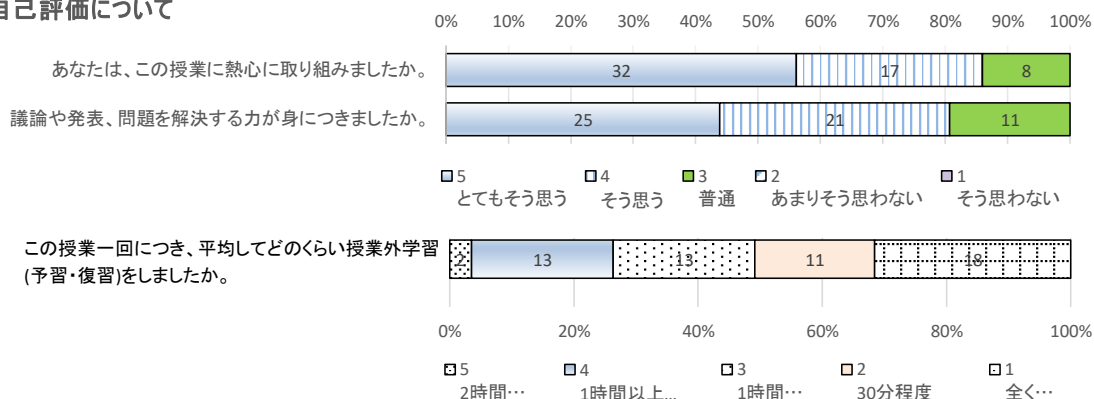
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	31	17	9	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	30	18	8	1	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	33	18	6	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	30	16	11	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	29	20	8	0	0	4.4
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	32	17	8	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	25	21	11	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	13	13	11	18	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

ほとんどの回答が「普通」以上の結果となっている。先輩とともに活動するゼミの特性に、1年生の満足感に繋がっているのではないだろうか。ゼミのほとんどの満足感が他の科目の学びにも良い影響を及ぼすよう、それぞれのゼミで活動を工夫していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

・「卒研発表会」で、他のゼミの活動の状況を見聞する機会は、1年生にとって今後の自分の学びを高めていくためにも貴重な機会となるはずである。発表会の在り方を、発表する2年生と発表を聞く1年生それぞれの視点から精査し、さらに効果的なものにしていきたい。

科目コード: 1200

科目名 幼保2年 専門科目

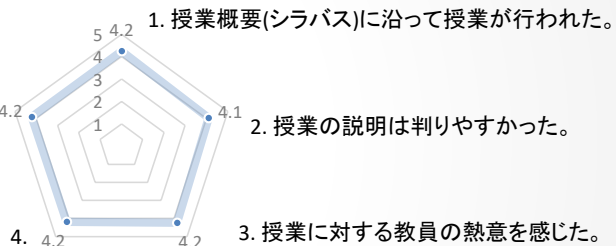
回答者数: 304 名

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	138	109	51	5	1	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	130	93	67	9	5	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	152	84	59	4	5	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	134	97	66	6	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	143	90	66	3	2	4.2
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

この授業を受講したことによって、5. この分野の学びを深めたいと思った。

質疑や課題に対するフィードバックがあった。



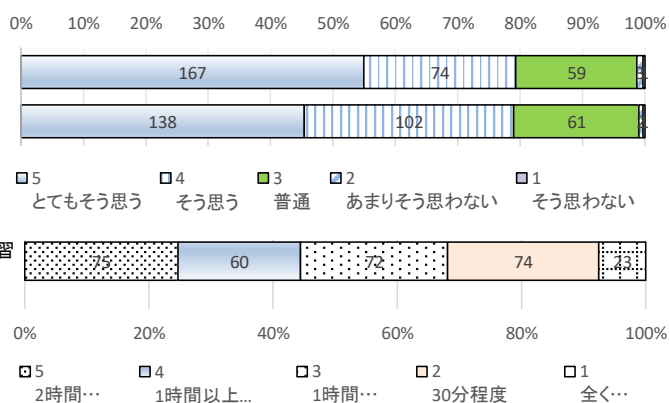
設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	167	74	59	3	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	138	102	61	2	1	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	75	60	72	74	23	3.3

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

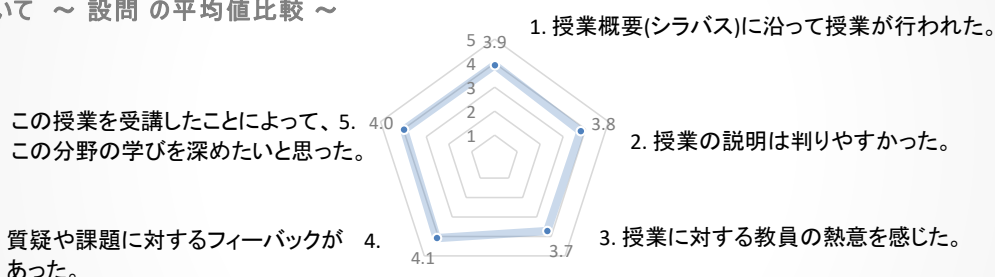
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか。



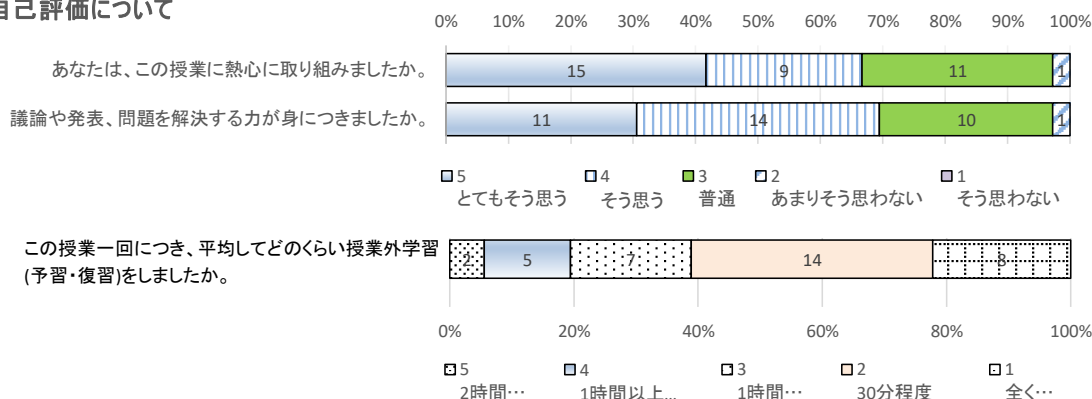
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	16	7	3	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	11	10	3	1	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	8	12	2	2	3.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	17	8	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	12	12	11	1	0	4.0
総平均							3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	15	9	11	1	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	14	10	1	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	7	14	8	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

「1. 授業について」では、おおむね平均的な回答であった。(2) 授業のわかりやすさと(3) 教員の熱意について、少数ながら評価の低い回答がみられたため、次年度からは授業中の説明をより丁寧に行うことと、グループワークの意図を細かに説明するなどの工夫を加えたい。

「2. 学習に対する自己評価について」も、おおむね良好な結果であった。ただし、(3)の予習・復習については、(昨年度から引き続きの課題ではあるが)低い回答が多かったため、課題を出すだけでなく、普段の予習・復習の仕方についての助言も加えていきたい。

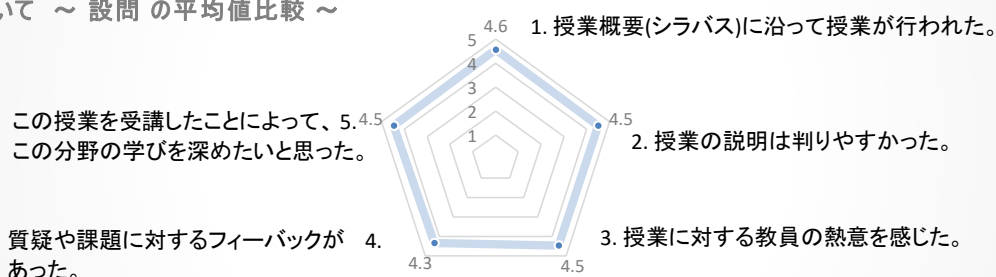
②課題と展望(授業改善方策)

「1. 授業について」と「2. 学習に対する自己評価について」に対する改善点は、上記の通りである。1. の(3)シラバスの変更に関しては、例年、学生の興味関心や進捗状況にあわせて多少変更することがあるので、これまで通り、変更が生じた際にはその都度丁寧な説明を心掛けていきたい。

なお、自由記述欄には、「動画を観て考えられるのが良かった」といった肯定的な意見がみられた一方、「声のトーンが一定で、どこが大切なのか分かりにくい」、「休講の連絡が急で困る」「補講の予定を決めるのがおそい」という意見があった。声のトーンに関しては、90分の授業の中で、毎回、内容を凝縮して資料を作成しているという前提を伝えた上で、特に重要なところはどこか、これまでよりもはっきりと伝えるように心掛けたい。また休講に関しては、(引き続き)体調管理に努めるとともに、万が一休講となった際は、すみやかに補講の予定を組むようにしたい。

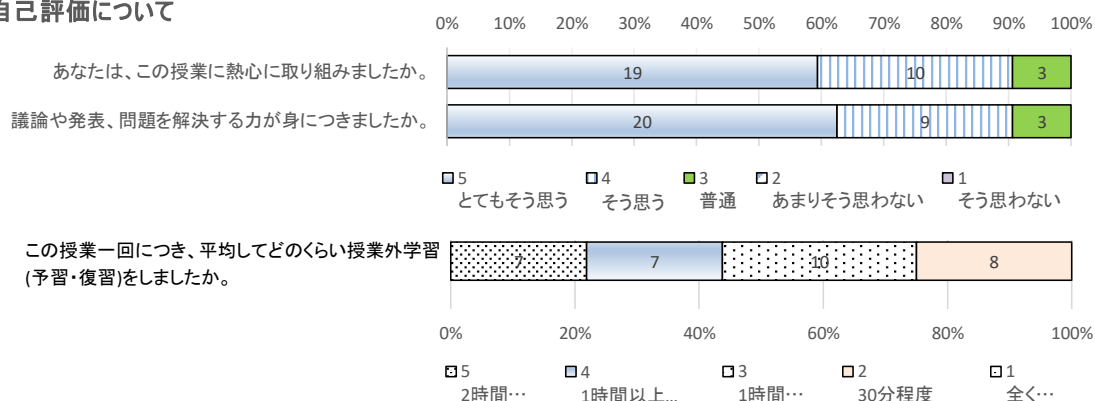
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	12	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	18	12	2	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	13	2	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	16	11	5	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	18	11	3	0	0	4.5
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	19	10	3	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	9	3	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	7	7	10	8	0	3.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

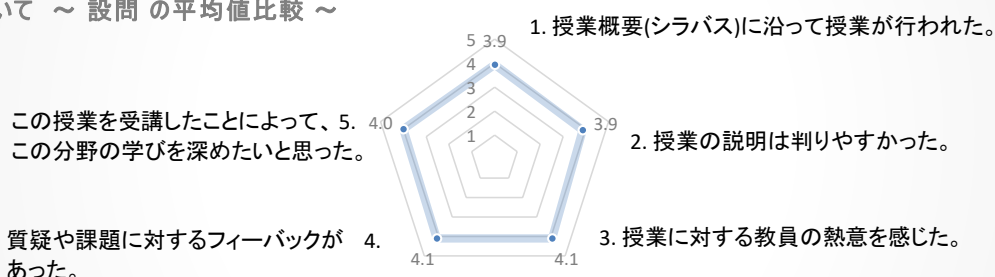
科目は異なるため、完全に比較することは難しいが、後期に行ったクラスごとの演習形式科目と比べ、授業時間外学習が高かった。グループごとに選んだテーマを調査し、発表する機会を設けたことによる効果であると考えられる。

②課題と展望(授業改善方針)

現状の成果はあるが、未だに授業外学習の時間が短いことが課題である。予習や復習を自然に行えるように、リアクションペーパー等による簡易課題を導入し、授業外学習を習慣づける工夫をしていきたい。

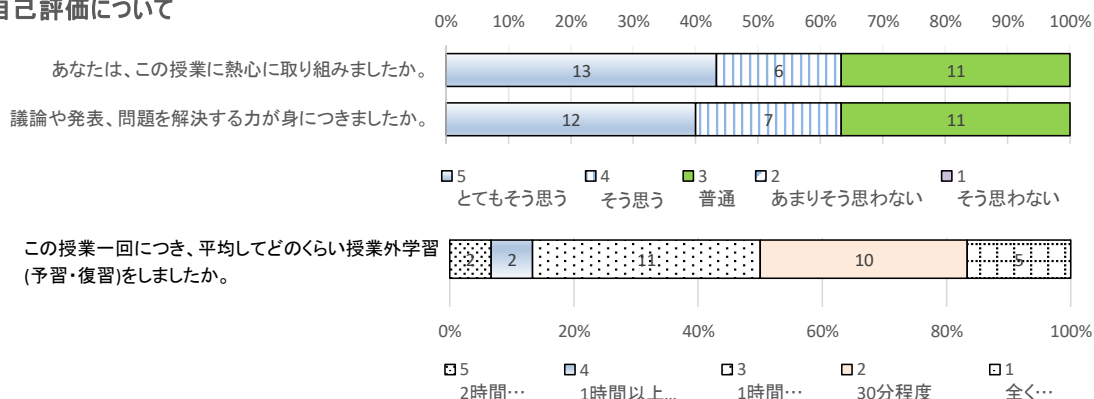
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	8	9	2	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	6	11	2	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	13	8	8	1	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	7	10	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	5	11	1	0	4.0
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	13	6	11	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	12	7	11	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	11	10	5	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

「1. 授業について」「2. 学習に対する自己評価について」、ともに、おおむね良好な結果となった。ただし、2. の(3)の予習・復習については、昨年に引き続き課題の残る結果となった。

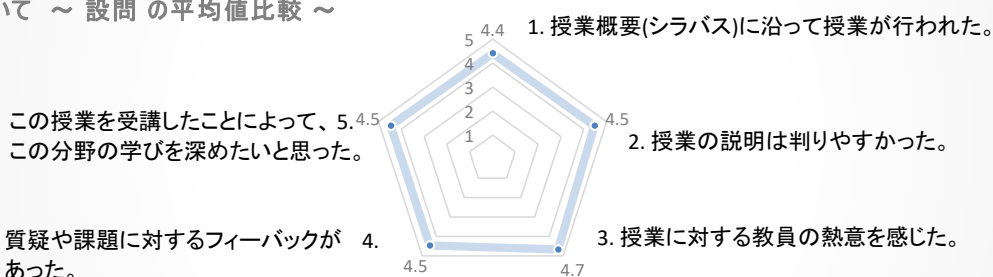
1. の(2)説明のわかりやすさ、(3)教員の熱意に関しては、ごくわずかが低い回答もみられたので、これまで以上に、授業のねらいや「なぜこれについて学ぶ必要があるのか」など、丁寧に説明していきたい。また、シラバスの変更も、学生の興味関心や進捗状況に合わせたもので、支障のない範囲で行っているが、この点についても引き続き丁寧に説明するよう心掛けていきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

自由記述欄には、「自分が知らなかった保育の知識を実例とともに紹介してくれ視野が広がりました」という回答があり、本授業の目的を一定程度果たせたことがうかがえた。一方で、「動画がスムーズに見られないことが多く、待機時間が長かった」という回答があったが、これは教室に設置されたノートパソコンの不具合によるもので、不具合が起る度にノートパソコンの修繕ないし交換を依頼していたが、それがかなえられなかった(途中からは教員が持参したノートパソコンで対応していた)。また、「休講、補講連絡を早めにしてほしい」との声もあったが、引き続き体調管理に務めるとともに、補講の日程とその連絡は早めにするよう注意したい。

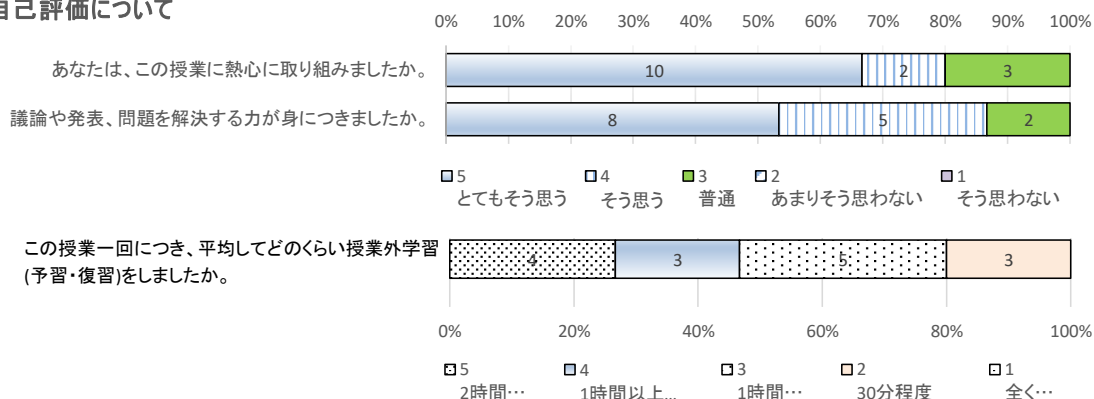
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	9	3	3	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	2	3	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	3	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	2	3	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	4	2	0	0	4.5
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	2	3	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	5	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	3	5	3	0	3.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

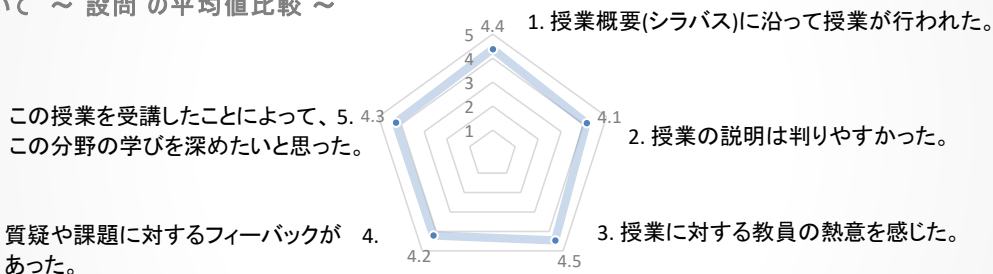
教員の熱意が伝わり、授業が分かりやすいということは良かったが、授業外学習にはなかなか結びつかないと感じた。「保育士」という素晴らしい職業を選んだことに誇りを持ち、もっと好きになり、自信を持てるように今後も授業を行っていききたい。そのためにも、いろいろなことに疑問・興味を持ち、自身で調べ、解決策を見つけないと関心を惹くような授業をしていかなければならない。

②課題と展望(授業改善方策)

『議論や発表、問題を解決する力が身についた』の割合が高いことは嬉しい。今後もグループワークを多く行い、他人の意見を聞く、自身との考えの違いに「気づき」「共感」「再考」できる力を養い育てていける授業を行いたい。また、保育士の仕事は、対「人」。発達途上にある子どもから祖父母にあたる高齢者と幅が広い。授業の中で、大人の先輩として「聞いてよかった」と思える何か伝えられればと思う。

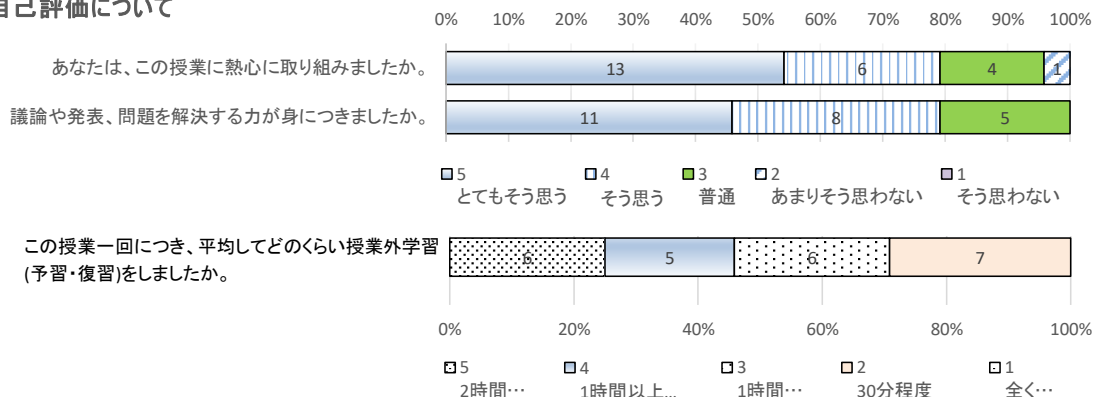
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	7	4	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	9	6	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	13	9	2	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	9	5	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	8	5	0	0	4.3
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	13	6	4	1	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	8	5	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	6	5	6	7	0	3.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

まず、アンケート回答時間を2回設けたことにより回答者の数が昨年13名から24名に増えたことを指摘したい。

昨年と同様に今年度もグループ討議や発表に重点を置くことができた。レポートの内容にも工夫を凝らし在宅での学びを促したが、設問Ⅱ(3)在宅外学習「1時間以上」と答えた学生が24名中11名であり昨年と比較して増えたことを評価したい。

設問Ⅰ(4)「質疑や課題に対するフィードバックがあった」と(5)の「～この分野の学びを深めたいか」の設問について、19名の学生が「5」と「4」に付けたことは評価したい。興味を持ってもらうことが学びの原点であり、きっかけを与えられたことはこの授業の目的の1つが達成できた、と理解した。

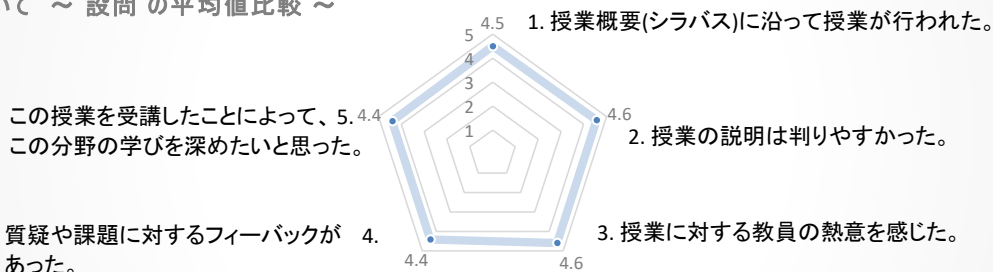
②課題と展望(授業改善方策)

学習は、予習復習があつてこそ理解の定着が図られる。いかに時間外の学習に興味を持って取り組むことができるかが鍵である。課題は、学生にとって身近で馴染みやすい内容にする必要がある。加えて来年度のレポート課題については今年度以上に、事前の学習と事後の話し合いを設けたい。

グループワークを実施したことにより学生同士の討議、考察及び発表に取り組むことができた。今後も同様の取り組みを継続したい。来年度はグループ学習のテーマ選択から学生と取り組んでいきたい。

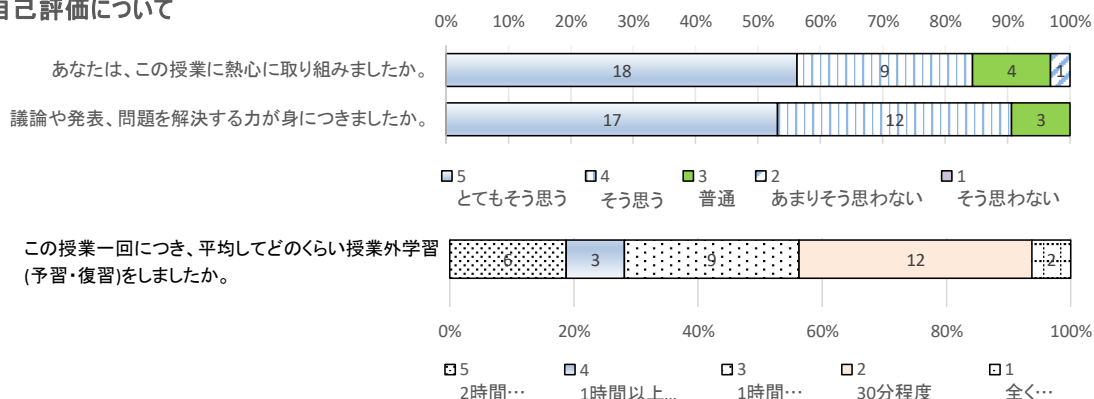
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	12	2	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	10	2	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	22	7	3	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	18	10	3	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	18	9	5	0	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	18	9	4	1	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	17	12	3	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	6	3	9	12	2	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

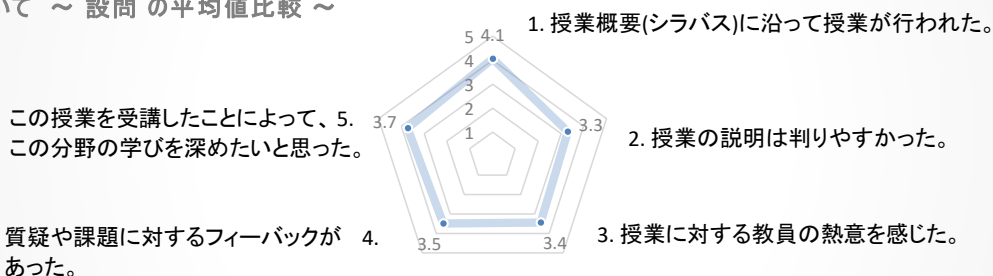
科目は異なるため、完全に比較することは難しいが、前期にクラスごとの演習形式科目と比べ、授業時間外学習が増加がみられた。

②課題と展望(授業改善方策)

現状の成果はあるが、未だに授業外学習の時間が短いことが課題である。予習や復習を自然に行えるように、リアクションペーパー等による簡易課題を導入し、授業外学習を習慣づける工夫をしていきたい。

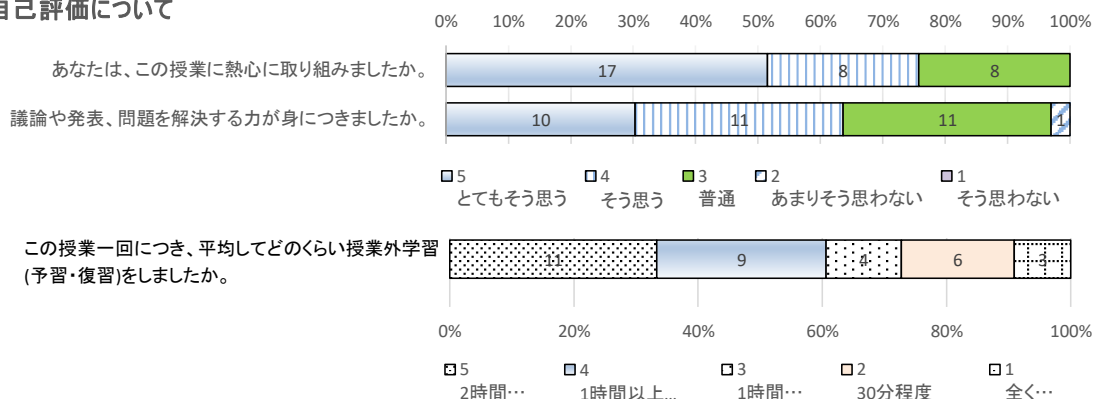
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	13	9	0	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	9	13	3	3	3.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	9	16	1	2	3.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	6	19	2	0	3.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	11	12	1	1	3.7
総平均							3.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	17	8	8	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	11	11	1	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	11	9	4	6	3	3.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

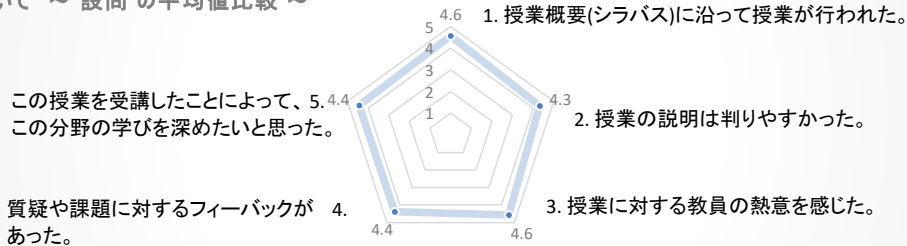
設問Ⅰについては総平均で昨年在4.1、今年が3.6で0.5ポイント下回った。設問でいうと、(1)が4.1で(2)から(5)は4点を下回った。設問Ⅱでは、(2)の項目の得点が下がったが、(3)については1.1ポイントアップした。毎回注目している項目である授業外学習時間についての設問であるが、「全くしていない」と「30分程度」を合わせた人数については9名と少なくなった。電子紙芝居を作成して発表するとの内容に興味をもった学生が多かったのではないかなと思った。

②課題と展望(授業改善方策)

この授業では、電子紙芝居の題材を自分で考え、作った作品を発表すること、クリスマス会の指導案と発表、それと食育と安全に関するお便りを作成した。6コマを電子紙芝居の作成に当て、発表には4コマを当てた。作成、発表とも時間を重ねるごとに、学生の熱意を感じることができた。またクリスマス会の発表では学生の違った一面をみることは大きな成果であった。全体を通し、楽しみながらパソコンに取り組んでいる学生が多かった。ハイレベルの作品を仕上げた学生も見られた。発表に対しては、google formによる評価を行った。今回は作品が間に合わないとのことで発表できなかったという学生は出なかった。しかし、PCの不調が出てやり直しをした学生が出たのは残念であった。

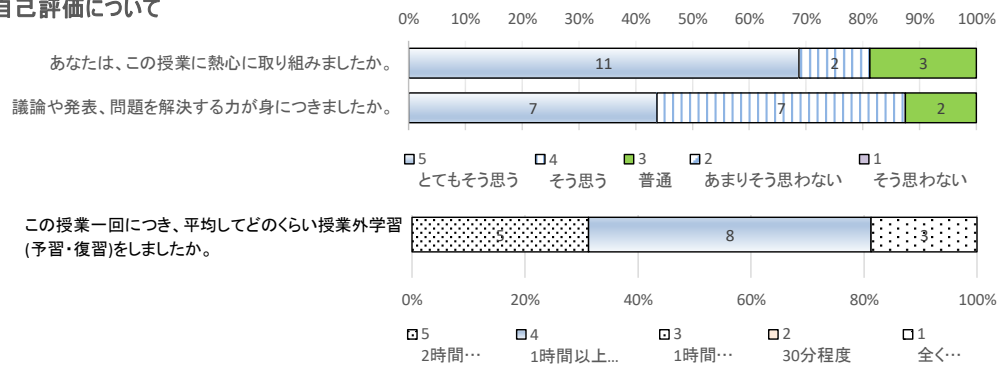
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	5	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	7	2	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	10	5	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	6	2	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	5	2	0	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	2	3	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	7	2	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	8	3	0	0	4.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

今回のアンケート結果では、設問Ⅰの(1)～(5)についての平均値が4.3～4.6の範囲に分布しており、全体として授業に対する学生の評価は高い水準にあることが示された。特に「授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた」「授業の説明は分かりやすかった」「授業に対する教員の熱意を感じた」といった項目で高い数値が見られ、授業の進め方や指導の姿勢について、学生から一定の理解と評価が得られていると考える。

また、「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った」という設問についても平均4.4となっており、学生が保育における音楽活動や伴奏技能の意義を意識しながら学習に取り組んでいる様子が見られる。

設問Ⅱの(3)、授業時間外学習については平均4.1ポイントであり、回答分布からも多くの学生が1時間以上の練習時間を確保していることが分かった。ピアノ実技は継続的な反復練習によってその技能が定着する科目である点については言うまでもなく、このような学習行動が一定程度形成されていることは、本授業の学習効果を支える要因の一つであると捉えている。

②課題と展望(授業改善方策)

一方で、履修者のピアノ経験には個人差があり、技術習得の速度や理解の程度にも同じく個人差が見られる。したがって、基礎的な内容を共通の到達目標として設定しつつも、学生それぞれの習熟度に応じた指導を行うことが引き続き重要である。特に初期学習者に対しては、基礎的な技能の定着を丁寧に図りながら段階的に課題を提示することで、学習への継続的な関心とそれに伴う取り組みを支える必要がある。

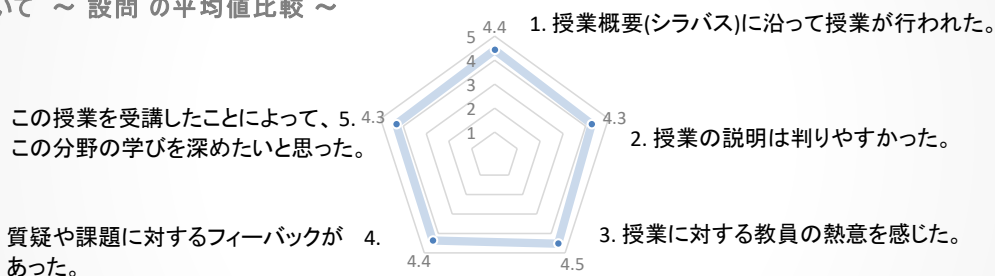
また、授業外での練習時間は一定程度確保されているものの、より効率的な練習方法についての理解を深めることも今後の課題である。練習の目的や大切なポイントを明確にしながら取り組むことで、限られた時間の中でも技能の向上を実感できる環境を整えていきたい。

今後は、ピアノ演奏技術の向上に加えて、保育現場や各種施設での音楽活動への応用を意識した指導を行い、学生が子どもたちと音楽を共有するための基礎的な力を身につけられるよう内容の充実を図っていきたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	5	3	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	6	4	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	5	2	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	6	3	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	7	3	0	0	4.3

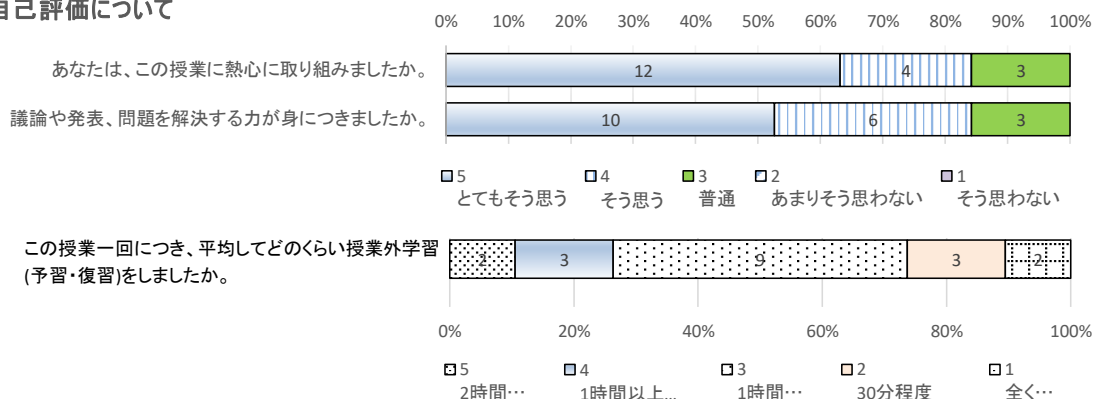
総平均 4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	12	4	3	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	6	3	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	3	9	3	2	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

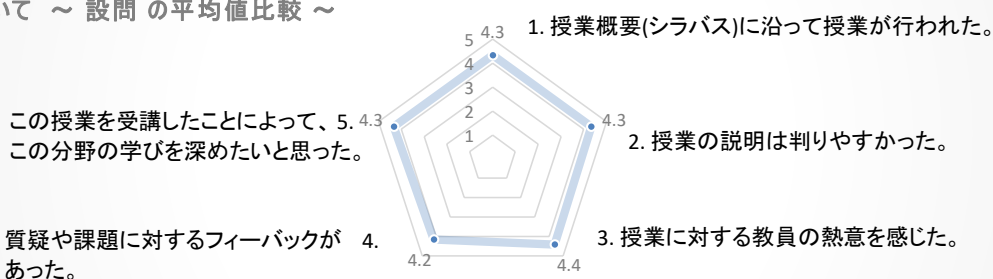
・アンケート回答数が「19」(昨年度は「65」だった。)というのは大きな問題である。授業担当者2名の間で十分連絡を取り合い、アンケート回答の時間を確保し、入力を確認するなど、徹底していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

・2年生として、1年生に実習の経験を伝えたり、1年生の指導案を添削したりする機会がある。学年を超えた学びの機会の構築という意味でも実質的な意味や価値を持つ取組であると考え。時期や方法、内容についてさらに検討し、1年生にも、2年生自身にもメリットのある学修の取組を展開したい。

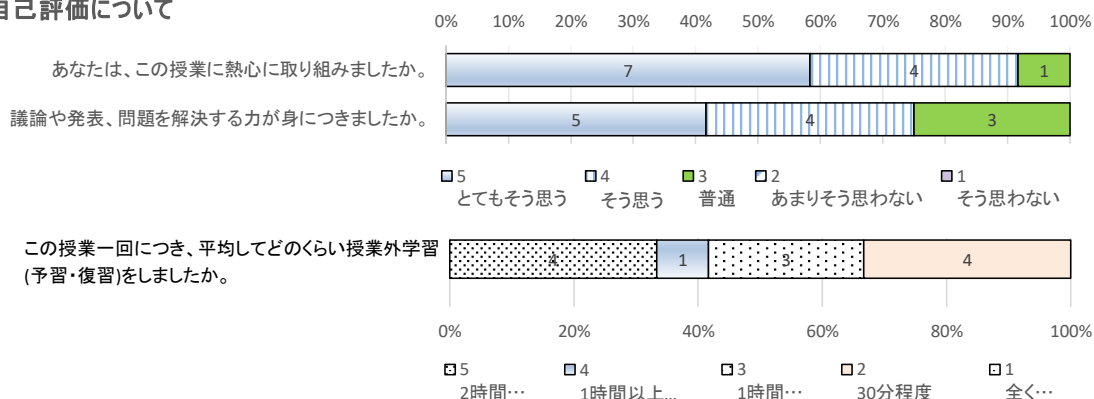
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	6	1	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	6	1	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	5	1	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	3	2	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	4	2	0	0	4.3
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	4	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	4	3	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	1	3	4	0	3.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

当該科目は、教育実習Ⅱ(2年次9月に15日間:責任実習)の事前・事後指導として8回開講されており、事前指導6回、事後指導2回で組み立てている。事後指導に2回費やしているのは、教育実習Ⅱは、学生にとって他の実習も含め最後の実習となることからまとめの意味合いを持っており、そのため学生自身が学びをふり返り、他者に伝え、その作業から課題を見出していくことを狙ったためである。

アンケートの結果であるが、まず回答数が少なくなってしまう。これは、授業の中で実施できなかったことが大きな要因である。このような中、「設問Ⅱ(2)議論や発表、問題を解決する力が身についたか」の回答の「そう思う」以上の回答は75%と他の設問項目に比して低い割合となった。これは、学生自身が考える十分な時間がとれていなかったためと考える。

②課題と展望(授業改善方策)

回答数をあげることが第1の課題である。そのためには、授業時間内に回答時間が取れるよう講義配分を考えていく必要がある。

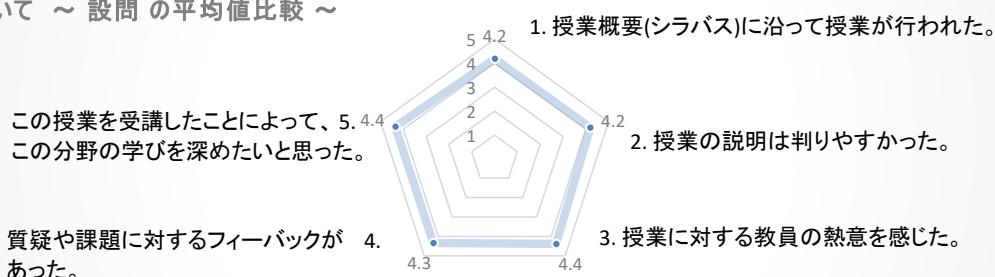
昨年度「設問Ⅱ(2)議論や発表、問題を解決する力が身についたか」の項目において「とてもそう思う」55%以上の回答を目指したが42%となり、これは、当該学生の昨年度(教育実習指導Ⅰ)よりも低い回答となった。当該科目はこの設問項目が重要である。事例考察やグループワークなど学生がじっくりと考えられる時間を設けていきたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	17	10	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	15	9	1	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	26	10	9	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	21	18	6	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	25	11	9	0	0	4.4

総平均

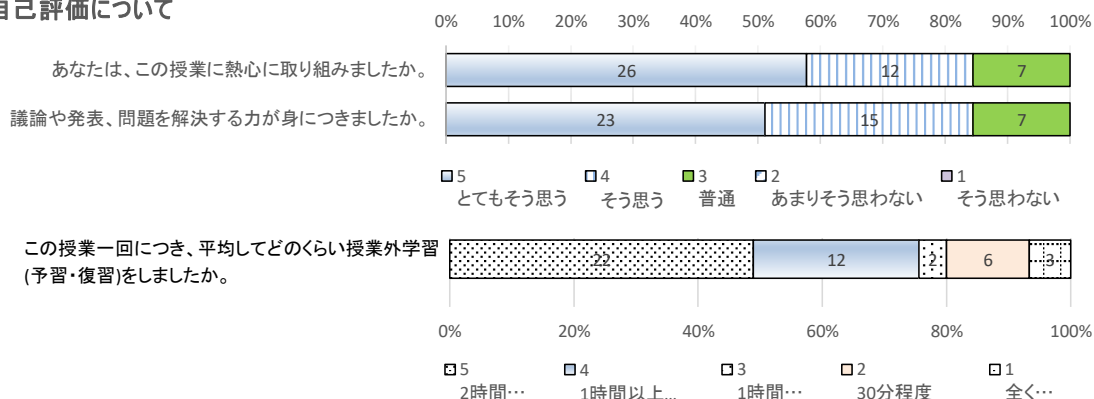
4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	26	12	7	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	15	7	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	22	12	2	6	3	4.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

・授業についての平均値が、昨年度の「4.6」から「4.4」に下がってしまった。それでもそれなりに高い数値であることに違いはないが、1年次から継続的に一つのテーマを研究することで、専門性を磨く学びになることを考えると、それぞれのゼミで、ゼミ活動への取組をもう一度見直し、より充実した活動の在り方を考える必要があるかもしれない。

②課題と展望(授業改善方策)

・研究系、表現系それぞれのゼミの特性に合わせた研究の取組が「卒研発表会」に集約されることを学生に再度認識させ、見通しを持った研究活動、発表に向けた準備を進めたい。発表会直後の授業アンケートであるため発表会の満足度がそのまま授業アンケートの回答にも影響するはずである。